

あきつ



No. 12 令和5年7月11日
校長 太良木 香江

考えよう チャレンジしよう つながり合おう

4月から子どもたちに「本校の学校教育目標『一人一人が輝く 笑顔あふれる学校』をみんなでつくっていきましょう。『考える チャレンジする つながり合う』ことをやっていきましょう」と話をしてきました。子どもたちは日々の教育活動の中で「考えたり、チャレンジしたりすることを通して友達、あるいは学年を超えて、更には地域の方々とつながり合うことができます。7月5日（水）の学校集会では私が見つけた子どもたちの頑張りを紹介しました。



学年を超えて正門付近の草取りを自主的に行っています。

- 1年生…アサガオの生長のために肥料のやり方など、みんなで考えながらお世話をしています。
- 2年生…1年生での水遊びの学習を振り返り、2年生の目標を考え、チャレンジしています。
- 3年生…国語の音読では、登場人物の気持ちが分かるようにグループで表現の仕方を考えていました。
- 4年生…目の不自由な方の話を聞き、みんながつながり合い、支え合って生活する大切さに気付きました。
- 5年生…国語の「環境問題について報告しよう」の学習で、その問題をよくするために自分でできることを考え、実際にやってみようという気持ちを高めていました。
- 6年生…学活の時間に学校全体に対して何かできることはないだろうかとみんなで考え、あきつ運動や草取りなどを行っています。頼もしい6年生です。

これらの様子は校長室前に写真を掲示していますので、7月18日（火）の学級懇談会にお越しの際にご覧いただけると幸いです。また私が見つけた子どもたちの頑張りはほんの少しですので、子どもたちから教えてもらう取組も行っています。7月21日（金）の終業式でぜひ紹介したいと考えています。

第1回学校評議員会を行いました。

熊本市では学校評議員の方々を通じて、学校外から広く意見を伺い、保護者や地域住民等の意見を把握し、連携・協力して学校の運営や教育活動を行っています。本校では秋津校区の地域団体から4人の学校評議員の皆様が熊本市教育委員会からの委嘱を受け活動を行っておられます。

7月7日（金）に第1回学校評議員会を行い、授業の様子をご覧になったり、校区内の安全面や地域での子どもたちの様子の情報共有を行ったりしました。授業については一人一台のタブレットを使用していることや子どもの意見を大事にする授業展開にお褒めの言葉をいただきました。また安全面に関して「川に入る子どもがいる」と教えてくださり、学校もすぐに場所を確認して職員間で共通理解を図り、子どもたちに注意喚起を行いました。下校後の子どもたちの過ごし方につきましては、保護者の皆様もご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

【 学校教育目標 】

一人一人が輝く、笑顔あふれる学校

自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進

～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



7月の生活目標 外に出るときは、ぼうしをかぶろう
～友達と言葉をかけあおう～

ホームページ
QRコード

